

地震の揺れから身を守るために

令和6年1月1日16時10分頃、石川県能登地方でM7.6（最大震度7）の令和6年能登半島地震が発生し、建物の倒壊による人的被害が発生するなど大きな被害が生じています。宮古島地方でも、このような大地震がいつ起きてもおかしくないと考えましょう。今後訪れるその時に対し、身の安全を図るため、備えをしなければいけません。以下を参考に、今から事前対策を行い、身の安全を守る方法を身に付けましょう。

✓ 備蓄・非常持ち出し品の準備
非常時の水・食料の備蓄や、非常用持ち出し品を準備しておきましょう。

✓ 安全スペースの確保
室内になるべくものを置かない「安全スペース」（ものが落ちてこない・倒れてこない・移動しない空間）を作っておきましょう。

✓ 家具の固定
家具を固定しましょう。また、万が一倒れてきた場合でも、通路をふさがらないような配置を考えましょう。

✓ 訓練に参加しよう
本当に地震が起こったときに、あわてずに身の安全を図ることができますか？積極的に訓練に参加しましょう。

✓ 連絡手段の確認
地震が発生したときの連絡手段や集合場所について、あらかじめ家庭で話し合っておきましょう。

✓ 周囲の状況の確認
普段通る道に危険な場所やものがないか確認しておきましょう。また、地盤の弱い場所や地震によって地盤の緩んだ場所では、降雨などにより土砂災害が発生することがあります。前もって周囲の状況を確認しておきましょう。

室内の備えのイメージ
(資料：東京消防庁)

地震の揺れを感じたら・・・
緊急地震速報を見聞きしたら・・・

あわてず、まず身の安全を!!

家庭では

- ❖ 安全スペースに避難
- ❖ 頭部を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難
- ❖ あわてて外へとびださない
- ❖ 無理に火を消そうとしない

屋外(街)では

- ❖ ブロック塀などの倒壊に注意
- ❖ 看板や割れたガラスの落下に注意

エレベーターでは

- ❖ 最寄の階に停止させ、すぐに降りる

鉄道・バスでは

- ❖ つり革・手すりにしっかりつかまる

詳細は、気象庁ホームページをご覧ください。

▶ 地震から身を守るために

https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/jishin_bosai/index.html



宮古島地方気象台ホームページ
<https://www.data.jma.go.jp/miyako/>



お問い合わせ先：宮古島地方気象台 TEL:0980-72-3054(平日のみ/8:30~17:15)